



【ものづくり・人づくり・地域づくり】2018 年度活動テーマ ～素材を活かしてわが家の味～

【サマーキャンプ開催報告】

「自立、食、自然」をテーマに4日間!!

子ども達が成長して、無事に帰ってきました!(^^)!



8月7日～10日の4日間。毎年恒例の能勢農場協力サマーキャンプを開催しました。福島第一原発事故から7年。能勢農場とはこれで5年連続サマーキャンプを開催してきました。

毎年応募が多数あり、抽選して各学年から1人ずつ参加しています。今年は入協2年目の組織部 古橋くんが引率担当者となり、参加してきました。

最初はぎこちない関係の子どもたち同士でしたが、帰ってきたころには、共に4日間過ごしてきた「仲間」としての友情が育まれていました。

今回のサマーキャンプの報告会は9月中に開催する予定です。近日中にお知らせを流していきます。是非ご参加ください!!

2018年9月の予定

●生協基幹運営／地域活動・催し●

- ・ 9月ゴンタの丘「常総っこ応援団」は毎週木曜日活動しています。試食会は9月27日に行います。
- ・ 9月の青空マルシェはお休みします。
- ・ 9/1 (土) 東海第二原発STOP! 茨城県民大集会
- ・ 9/3 (月) 脱原発とくらし見直し委員会
- ・ 9/5 (水) 2018年度第1回生協まつり実行委員会
- ・ 9/7 (金) 職員研修会
- ・ 9/15 (土) ゆるカフェ in つくば
- ・ 9/21 (金) 歴史を学ぼう - 未来のために (常総生協本部)
- ・ 9/22 (土) 生産者プレゼン会 (常総生協本部)
- ・ 9/26 (水) 定例理事会
- ・ 9/28 (金) 役職員研修会
- ・ 9/29 (土) ゆるカフェ in 取手

●提携・協同・連帯企画●

- ・ 9/8 (土) 手賀沼トラスト稲刈り、甲状腺検診 (横浜)
- ・ 9/9 (日) 甲状腺検診 (相模原)
- ・ 9/22 (土) 坂東ほこてんイベント出店、生産者プレゼン会開催 (常総生協本部)
- ・ 9/29 (土) 守谷商工会まつり出店

サマーキャンプ引率職員古橋くんのレポート



今回、初めて能勢農場林間学校（サマーキャンプ）に参加させていただきました。林間学校で感じたテーマが「自立、食、自然」です。

能勢農場に到着して農場内の施設の見学をして、チームに分かれて三日間寝泊りするテントを建てます。各チームにリーダーがいて、過去にリーダーも林間学校に数回参加しているベテランです。リーダーと六年生、五年生中心に指示をだしテントを建てていましたが、年少の子は飽きたみたいで一人で座ってつまらない表情をしていたところ、リーダーが優しく声をかけて「一緒に頑張ろう！！」と言った言葉に驚きました。リーダーの立場で言ったかもしれませんが立場で人は変わると感じました。

少なからず子ども達も協調性や思いやりを学んでくれたと思います。

●子ども達みんなで夕食作り

食事では初日の夜はチーム対抗カレーコンテストで各チームも少しずつメンバーと打ち解けてきて子ども達から積極的に皿の準備、材料の準備、火おこしの準備など役割分担しチーム一丸となって完成させてい



みんなで火おこし



みんなで野菜をカット

ました。子供達だけで作ったカレーの、味も大事だけど笑顔で食べている表情がとても印象的でした。

常総生協では2018年度活動テーマは「素材を活かして我が家の味」です。スーパーに行けばカット野菜、お惣菜が並んでいます。便利で簡単、時短など自分自身や奥さんも

正直使ってしまうこともあります。そんな中でも子どもと一緒に作る料理はどんな高級料理より美味しいはずですよ。



子ども達で作ったカレー

素材、調味料、何よりも大切なのが愛情、それが我が家の味になると実感しました。

●大好きな川遊び♪

3日目に子ども達が大好きな川遊びをしました。子ども達は川遊びの場所に到着すると



早く川遊びをしたい様子で、ワクワクドキドキの笑顔で農場スタッフに言い寄っていました。注意事項の説明が終わり、農場スタッフが「川に入っていよいよ」のかけ声と同時に子ども達が一斉に川に入りました。林間学校で仲良くなった友達と水のかけ合いやゴーグルを使って魚の探索など普段の生活では絶対味わえない体験だと思います。景色も360度山に囲まれていて言葉では言い表せないほどの綺麗な景色です。紅葉の時期はもっと違った景色になるのだと感じました。

●子どもたちと共に成長できた4日間でした！(^^)!

4日間参加した子ども達は共同作業の大切さ、チームの仲間で作ったご飯のおいしさ、自然の恵みを感じた川遊びなど、きっと一生忘れられない思い出になったとおもいます。

私自身も、子ども達と共に過ごした4日間は、とても良い経験になり、人として大きく成長できたと思います。改めて能勢農場のスタッフの皆さんと、子ども達に感謝です。ありがとう！！



職員による地場商品応援チームメンバー発表!!

組合員さんへ産地の情報、交流企画、おすすめの食べ方などを発信し、
窓口となって生産者と組合員をつないでいきます。



チーム名	メンバー	決意表明
有機野菜セット応援チーム	小室 光希 (供給部)	長島さんの野菜づくりへのこだわりが知りたいと思 い、参加表明しました。組合員さんへ上手く伝えら れるように頑張ります。
	岩野 光史 (供給部)	仲間づくり、組合員さんとの話題に有機農業のこだ わりを伝えていきたい。
	萩原 一禎 (物流・電算 G)	土に触れ、生産者の声を聞き有機農業の素晴らしさ 大変さを組合員の皆さんに伝えていきます。
	金崎 千恵 (組織部)	有機栽培についてもっと勉強したいと思い選びまし た。
	岡野 志保美 (組織部)	入協して未だ浅いので、地場産地の野菜、有機農業 について学びたい。戸別訪問の現場で生協の生産者 の取り組みを伝えていければと思います。
	小西 恵子 (プチパーティ担当)	産地見学で訪れた長島さん清水さんたち、有機農家 の方々の考えや栽培方法をもっと知りたいと思っ たので。
岩瀬さんの豚肉応援チーム	佐藤 秀一 (供給部)	岩瀬牧場と組合員の交流の場を作り、岩瀬さんの豚 肉の良さをアピールしていきます。
	伊原 昂宏 (現場出向職員)	岩瀬牧場の豚の良さを多くの方に知っていただけ るように現場の状況を発信していきます。 また現在の日本の畜産の現状等を学んで、伝えてい きます。
鈴木牧場応援チーム	大橋 文景 (供給部)	未だ行ったことのない産地という理由と、今年は牛 乳もスタートしたこともあり、鈴木牧場を五感で感 じ、学んでいきたいと思います。
	古橋 聖 (組織部)	初めての産地応援チームに参加することになったの で、今年は鈴木牧場だろうと思ひ表明しました。ま だまだ学ぶことも多いですが、日本の酪農情勢も学 んで、鈴木牧場の素晴らしさを地域に伝えていける ように頑張ります。
お米応援チーム	阿部 修一 (供給部)	日本と、常総生協のお米消費量はどうか変化してい るのか？その辺を含めて学び、日本の主食であるお米 と、日本の田園風景を残していけるように地場のお 米をすすめていきます。
	滝本 剛治 (供給部)	お米の知識を学びたい。毎日食べるものだから。主 食 6 割!! 自信持っておすすめしていきます。
	渡邊 直樹 (供給部)	入協3か月です。まだまだ知らないことだらけですが、 新米シーズンのこの時期にPR 出来るようになりたい。 私自身も学習し、成長していきたいです。

常総生活協同組合 月曜日コース

ゆるカフェ

〜〜人とながつながる場所です〜〜

各エリアで開催されているゆるカフェですが

月曜日コースは「食欲のゆるカフェ」

♪鈴木牧場と岩瀬牧場のおいしい物♪

それぞれの牧場の美味しい物でさらに美味しいスイーツを作ろう！

鈴木牧場の牛乳とヨーグルトを使った「ゆるゆるクレープ」

岩瀬牧場のラードを使ったスイーツ

♪一緒に作った後は、おしゃれにティータイム♪



ゆるりとみなさんで集って

♡ご近所さんと立ち話するように、お話ししましょう♡

日時 ; 2018年9月29日 土曜日 10時~12時

場所 ; 常総生協本部 2階 調理室

持ち物 ; エプロン、三角巾、手拭きタオル

参加費 ; 無料 ★コースに関係なく、どなたでも参加できます★

♡♡♡ご家族揃って、スイーツ作りに参加しませんか？♡♡♡

♪パパさんも、ママさんも、おじいちゃんも、おばあちゃんも♪

♪お子さんも、みんなと一緒に、おやつ作りに挑戦♪



お問い合わせ先 ; 常総生活協同組合 木内 佐藤 小室

こちらからも申し込みできます！

茨城県守谷市本町 281 TEL 0297-48-4911 FAX 0297-45-6675

.....キリトリ.....

月曜コース「ゆるカフェ」に申し込みます。(※切;9/14)

コース: _____ 班名: _____ 組合員番号: _____

氏名: _____ 参加人数:大人 _____ 名 子ども _____ 名 電話番号: _____

※参加自由ですが事前にお申し込みいただくと助かります。